

(別紙)

## SDGs 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名 プラチナバイオ株式会社  
代表者名 奥原 啓輔

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

### 1 関係するSDGs目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		① 貧困をなくそう	②		② 飢餓をゼロに
③		③ すべての人に健康と福祉を	4		4 質の高い教育をみんなに
5		5 ジェンダー平等を実現しよう	6		6 安全な水とトイレを世界中に
⑦		⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8		8 働きがいも経済成長も
⑨		⑨ 産業と技術革新の基盤を つくろう	10		10 人や国の不平等をなくそう
11		11 住み続けられるまちづくりを	12		12 つくる責任 つかう責任
13		13 気候変動に具体的な対策を	14		14 海の豊かさを守ろう
15		15 陸の豊かさも守ろう	16		16 平和と公正をすべての人に
17		17 パートナリシップで目標を 達成しよう			

### 2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

プラチナバイオは、広島大学ゲノム編集イノベーションセンター・山本卓教授らの国産ゲノム編集技術を核にして設立された、スタートアップ企業（広島大学発ベンチャー）です。

ゲノム編集とは、目的とする遺伝子を狙った特性に改変する技術のことで、すでに医療分野では新たな治療法や新薬の開発に利用されています。また農畜水産業や工業（バイオものづくり）などさまざまな分野においても革新的な基盤技術として今後活用されていくことが期待されています。

プラチナバイオは、事業パートナーと連携し、モデル動物・細胞作製サービスの提供、ゲノム編集支援オープンプラットフォーム「Genome Editing Cloud™」の開発等を通じて、産学共創のオープンイノベーションにより、ゲノム編集×デジタル技術の社会実装を加速させ、フード&アグリテック（SDGs 2番：飢餓をゼロに）、「創薬支援、細胞医療（SDGs 3番：すべての人に健康と福祉を）」、「藻類エネルギー（SDGs 7番：エネルギーをみんなに

そしてクリーンに)」や「国産ゲノム編集技術の開発 (SDGs 9 番：産業と技術革新の基盤をつろう)」の達成に貢献します。

<参考 URL>

<https://www.pt-bio.com/>

※ 持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が1で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。